

じゃっと新聞

No.59号

活動視察報告・総会ご案内

発行日：2012. 2. 28

発行人：小幡 順子

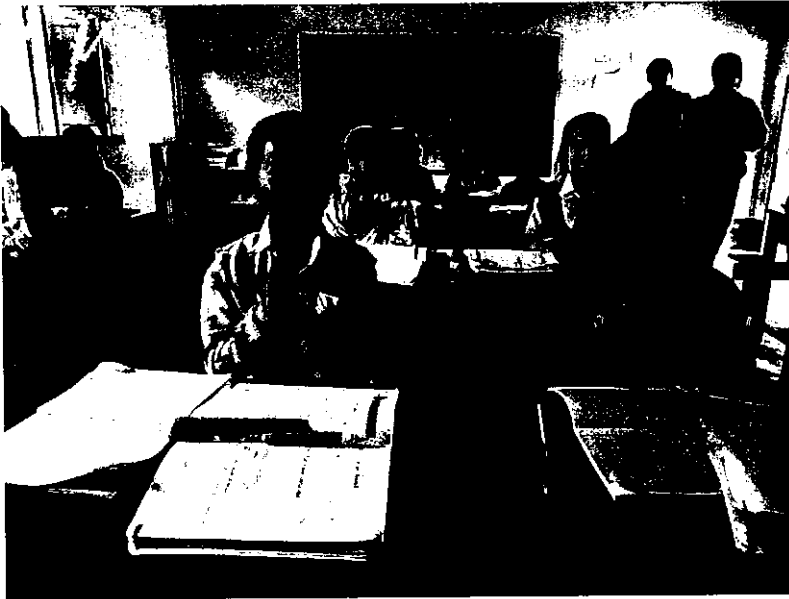
発行所：じゃっと事務局

〒895-0054 鹿児島県薩摩川内市神田町
11-20 若松記念病院内

TEL/FAX 0996-27-0193

e-mail jaddo@po2.synapse.ne.jp

<http://www2.synapse.ne.jp/jaddo/>



歌をうたっているナテ小学校の子供たち



ビエンチャン近郊の市場の様子

理事長 小幡順子

新しい年を迎え、皆様如何お過ごしでしょうか？

昨年は、東日本震災やそれに伴う福島原発事故、追い打ちをかけるかのような台風被害等と自然の驚異と、そこから立ち上がろうという人の底力を感じる1年でした。初詣での祈りもいつもの年とは少し違う気持ちで行う事でした。

アセアン（ASEAN 東南アジア諸国連合）会議やシーゲーム（South East Asian Games）が行われた頃から急激にラオスが発展してきたなと感じていましたが、昨年末の視察では一段と自家用車数が増えたように感じました。悪路に強い4WDが主要車種だったラオスですが、セダン型が増えしかも若い女性が運転する姿が増えていました。

ラオスと日本の関係も変化しつつあるようで、中国やベトナムの人件費高騰から日本企業が30~200社ラオスへ進出するのではとのことでした。そのため日本企業への就職を見込んで日本語学校は入学希望者が増加したといえます。

多くの国がラオスへの援助を行っていますが、見返りを求めない日本式援助のあり方はラオス国民の日本に対する信頼心の基本になっているとあるラオス人が話していました。じゃっとの活動も、こうした日本ラオス間信頼関係のもとになれるといいなと考えます。

さて、2012年はじゃっと20周年を迎えます。大きな企画はできませんが、今年はスタディツアーをラオス最大のお祭り「タットルアン祭り」に合わせて行い、その際ラオス関係者も招いて現地にて20周年パーティを開催したいと考えています。ツアー日程等についてはお知らせのとおりです。多くの方参加をお願いいたします。

2011年12月じゃっと視察報告

理事長 小幡順子

スタディツアーは参加申し込みがなかったため、日程を短くし私一人にて視察を行いました。12月26日(月)に駆け足で援助校、援助候補校の各1校を視察した報告をいたします。

Nathair (ナテ) 小学校

現在児童数：156人(プレスクール含む)

2002年から援助を続けている学校。現在、それまでであった校舎の柱や梁がシロアリの被害で傷んだため、2008年から新校舎建設費等を援助しています。

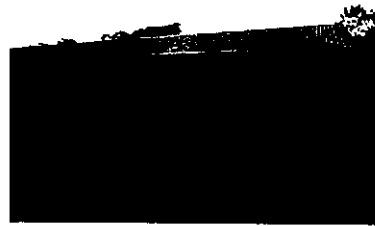
昨年スタディツアーの際、壁絵を描いたプレスクール用教室と続く形で3教室が出来上がっていました。壁の塗装と窓は出来上がっていませんでしたが、新しい教室では子ども達が授業を受けていました。今年度計画の塗装と窓は3月までには仕上げるといふ事でした。

じゃっとの援助方針として、校舎の援助は資材のみ、建設は村人互助で行いそのことで校舎に対する愛着を持ってもらうようにする、というのがあります。そのため、村人が集まりやすい農閑期(11~3月)に建設を行うためなかなか進まないという現実があります。

さて、昨年視察の際には10人に満たないプレスクールの子ども達でしたが、今年は20人以上の子どもが元気に授業を受けていました。昨年贈ったはずのゴザとプラスチック椅子が見あたらないので確認すると、床がきれいなのでゴザはまだ必要ない事、椅子だけでは座りにくいので机を準備できるまで倉庫兼図書室に保管しているという

事だったので、その倉庫兼図書室も開けてもらい確認しました。

3つある各校舎を確認して回ると、「全館禁煙」のシールがあちらこちらに貼ってあります。なんでも2011年から教育省や保健省の指示で全館禁煙になったという事です。



ナテ小学校全景



ナテ小学校の教室壁一部が出来あがりました



教室での授業の様子



プレスクールの教室

**援助候補校：Ban Chang (バンチャン)
小学校**

村人数 400 名

児童数 30 名 (1~3 年)

教員 2 名 (2・3 年複学年)

ナテ小学校からさらに 30 分ほど主要幹線道路から奥まったところにある学校です。3 学年しかなく、高学年は村から 2km ほど離れた学校へ進むという事です。

今回、シロアリにやられた校舎の建替援助とトイレ用ポンプとタンク設置援助希望ということで視察でした。

きれいに見える 3 教室の校舎は 1984 年から村人で少しずつ建設し、2005 年にほぼ完成。完成した 2005 年ごろから木製の梁や屋根がシロアリにやられて、毎年少しずつ修復しているが鉄筋コンクリート構造の柱と梁を持つ校舎に建て替えたいということでした。

トイレと井戸は 2005 年に村で作ったのですが、その間が 100m 以上離れています。トイレ用の水は教員が空いた時間にバケツで運ぶか、村人からポンプを借りてトイレ個室にある小さな水置き場に入れているかなので、ナテ小学校のような水揚げ用のポンプと大きなタンクが欲しいという事でした。現存のトイレは、先進校であるナテ小学校を参考に設計したというだけ、採光の良いきれいなトイレでした。トイレ管理もじゃっどセミナーを受け、それに基づいて管理しているという事でした。

保健省の重要役職に就いている Dr ソムチットと Dr コンサップがお忙しい中、仕事を休んでの視察でした。



バンチャン小学校の全景と教室の様子



トイレと井戸

NPOじゃっどは「認定NPO法人」になりました。

じゃっどは、19 回定期総会での決定を受けて国税庁に申請しておりました「認定NPO法人」に平成 24 年 2 月 16 日付で認定されました。県内では、2 番目の「認定NPO法人」です。今後も変わらず、適正な事業活動、組織運営を行ってまいりますので、引き続きよろしくお願ひ致します。

これにより、2012 年 2 月 16 日以降の寄附金（会費は除く）につきましては、税制上の優遇措置が講じられ、寄附金控除の適用が認められます。

※振り込みでいただきます寄附金に関しては、1 月末日までに受領書をお送りします。

活動は皆様の会費・ご寄附で支えられています。ご支援、ご協力をお願いします。

～ ～ 「認定NPO法人」を取得すると ～ ～

「認定NPO法人」への個人の寄附について寄附者のメリットがより大きくなります。これまででは、寄附金の額から 2000 円を控除した額を総所得金額から控除する方法しかありませんでしたが、今回新たに税額控除が導入され、どちらかメリットのある方を選択できるようになりました。

* 例えば、課税所得 300 万円の人が 10 万円寄附した場合、10 万円から適用下限額の 2,000 円をひいた 98,000 円の 40%にあたる 39,200 円を所得税から控除することができます。

【従来の所得控除方式】				
寄附金	適用下限額		所得税率	控除分
100,000	2,000	×	0.1	= 9,800

【新しく追加された税額控除方式】				
寄附金	適用下限額		税額控除率	控除分
100,000	2,000	×	0.4	= 39,200

(注) 参考：国税庁ホームページより

1. 寄附金の額の合計は所得金額の 40% 相当が限度
2. 税額控除額は所得税額の 25% 相当が限度

* また、法人が「認定NPO法人」に対して寄附を行なった場合

一般寄附金の損金算入限度額とは別に設けられた特別損金算入限度額の範囲内で損金算入が認められます。

【一般寄附金の損金参入限度額】

損金算入限度額とは、普通法人の場合、次の算定により求められた金額をいいます。

$$(\text{資本金等の額} \times 0.25\% + \text{所得金額} \times 2.5\%) \times 1/2$$

【特別損金算定限度額】

特別損金算入限度額とは、普通法人の場合、次の算定により求められた金額をいいます。

$$(\text{資本の金等の額} \times 0.25\% + \text{所得金額} \times 5\%) \times 1/2$$

(注) 事業年度が1年未満である場合には計算式が異なります(参考:認定NPO法人制度手引き平成23年8月・国税庁より)

- * 相続または遺贈により財産を取得した方が、相続財産をご寄附なさる場合には、ご寄附なさる財産の価格は、相続税の課税対象から除かれます。
- ※ 寄附金控除を受けるには、じゃっどが発行する領収書の添付が必要となります。
詳細はお住まいの地区の税務署にご確認ください。

臨時総会&理事会の報告

* 12月18日 臨時総会

議題:

①認定NPO申請の経過報告

・薩摩川内市税務署に申請書提出、熊本国税局の担当者との鹿児島市税務署での説明会、熊本国税局の担当者とのじゃっど事務所での実態確認

②12月のラオス視察渡航費じゃっど負担に関して

・視察時の業務事項についての必要経費はじゃっど負担とする。

(これまで理事は、渡航費は全額自己負担)

* 1月21日 理事会

議題:

①視察報告(2~3ページを参照ください)

②スタディーツアー(8ページをご参照ください)

③20周年事業

・次年度設立20年目を迎えるに当たり、ツアー時にラオスで、ツアー報告時に薩摩川内市で記念行事を開催する。パネル作成。これまでのツアー参加者の報告文を冊子にまとめる。

**じゃっとが川内市に生まれてから今年 12 月で 20 年を迎えます。
ラオスというアジアの小さな国で支援を始めた 1992 年からの主な活動を振り返ってみました。**

きっかけは・・・設立者の帖佐理子医師が夫の赴任先であるラオスの小学校を訪問した際、子供たちが机の上
に何もおかずに先生の話だけを聞いていた授業風景を見たこと。学校は壁も窓もない。川内に帰って青年会議
所メンバーに話すと「いけんかしてやらないかん。」東国原元知事ふうに言うと、「どげんかせないかん!」「じ
ゃっど!じゃっど!」と声があがりラオスの子供たちを支援する会が立ち上がりました。

1992 年 ホンケ小学校校舎壁補強	2002 年 JICA 小規模パートナー事業 学校保健セミナー、机イス、校舎補修工事、井戸、 自転車式ポンプ設置、本（ラオス語版）発行
1993 年 学用品供与、井戸建設	2003 年 学校保健セミナー、健康診断、机イス、文具・スポ ーツ用品供与、紙芝居
1994 年 衛生環境調査、検便、健康教育、井戸完成。図書 室兼職員室完成、第 1 回ラオススタディツアー実 施、学用品供与	2004 年 学校保健セミナー、健康診断、校舎建設一部支援 図書室建設、アナマイソングコンテスト実施
1995 年 第 1 回ワークショップ開催、衛生教育 文具、絵 本供与、井戸、トイレ、校舎補修工事支援	2005 年 健康診断、電気配線工事、衛生教育、机イス
1996 年 教師対象のセミナー開催 文具、図書供与 机イス供与、校舎補修工事支援、井戸掘り	2006 年 健康診断、学校保健セミナー、電動ポンプ設置、 校舎壁の材料支援、机イス、トイレ設置
1997 年 健康診断 トイレ建設、黒板、文具供与、校舎屋 根補修、スポーツ用品供与、学校保健セミナー、 文具	2007 年 健康診断、駆虫薬、牛乳、文具、スポーツ用品供与、机 イス、学校保健セミナー、校舎周囲のフェンス設置、 水道設備、トイレ設置、
1998 年 小学校壁建設支援、健康診断、保健教材作成 文具供与、学校保健セミナー	2008 年 健康診断、学校保健セミナー、駆虫薬、牛乳、文具、ス ポーツ用品供与、机イス、教室、図書室建設補助、
1999 年 トイレ、机イス供与、健康診断、学校保健セミナー 水道、トイレ、学校建設一部支援	2009 年 机イス、電気配線、天井ファン設置、黒板、文具、スポ ーツ用品供与、小学校教室、幼児舎建設、幼児教室床 補修費支援、
2000 年 学校保健セミナー、スポーツ用品、救急薬品セッ ト、健康診断	2010 年 学校保健セミナー、机イス、絵本、文具、スポーツ用 品供与、扇風機、幼児舎建設、教室建設一部支援
2001 年 学校保健セミナー、健康診断、文具、スポーツ用 品	2011 年 学校保健セミナー、絵本、スポーツ用品供与、幼児用 テーブル、幼児舎建設、教室建設一部支援

【事務局たより】

新規会員・ご寄付（2011年8月～2012年2月）

感謝の気持ちと共に、ご協力くださった皆様のお名前を記載させていただきます。（以下敬称略させていただきます）

- **新規会員** 崎山美親、岩田誠、高倉公朋、石川まり子、丹沢信子、澤田達男、田良島美佳子（東京都）高橋尚子（埼玉県）
- **平成22年度会費** 竹下陽子（薩摩川内市）
- **平成23年度会費** 内田耕也、（株）ハートフル、（株）橋口組、小倉邦子、渡辺裕子、三本紘世、神彰男、庵地紘一、竹下陽子、増岡淳子、大園孝子、岩月洋孝、岩月たち子、泊亜希子（薩摩川内市）佐藤元子、崎山美親、小林義郎、松山容子、岩田誠、高倉公朋、石川まり子、丹沢信子、澤田達男、田良島美佳子（東京都）鹿島友義、鹿島直子、岩崎岩男、増田隆信、増田康祐、（鹿児島市）小幡順子（南さつま市）中村律子（出水市）松永武志、川原恵子（阿久根市）森重学（霧島市）田邊ツル子（大島郡）横林宙世、姫野治子、（福岡県）齋藤洋史、森田由夫、高橋尚子（埼玉県）木場貞成、木場弥生、宇津木和子、望月明子、小山内美江子（神奈川県）白水悠花（熊本県）鎌田到（北海道）鈴木琴子（茨城県）熊谷銀次郎（兵庫県）高木史江（富山県）濱田正勝（大阪府）山内京子（広島県）
- **平成24年度会費** 佐藤元子、松山容子（東京都）内田耕也、竹下陽子、伊東ひとみ、中野育子（薩摩川内市）高野真綾（埼玉県）田中智恵子、南武嗣、（株）南九州ペプシコー北営業所（鹿児島市）内田和子（福岡県）
- **平成25年度会費** 佐藤元子（東京都）竹下陽子、林徳郎（薩摩川内市）
- **平成26年度会費** 竹下陽子（薩摩川内市）
- **寄付金** 古田宣稔、上赤順子、（株）橋口組、神彰男、庵地紘一、林徳郎、古田宣稔（薩摩川内市）木場貞成、木場弥生、小山内美江子（神奈川県）松山容子、（東京都）鹿島友義、鹿島直子、鹿児島大学国際医療保健研究会、（鹿児島市）高野真綾、高橋尚子（埼玉県）
- **机、いす募金** 4口：帖佐理子（薩摩川内市）高野真綾（埼玉県）石川まり子（東京都）
2口：上赤順子、（株）橋口組、神彰男、古田宣稔（薩摩川内市）（鹿児島市）田良島美佳子、松山容子（東京都）木場貞成、木場弥生（神奈川県）姫野治子（福岡県）
1口：林徳郎、庵地紘一（薩摩川内市）（兵庫県）田中智恵子（鹿児島市）（東京都）高野真綾（埼玉県）
- **大口寄付** 九州電力生活協同組合鹿児島支所（鹿児島市）
- **新聞発送協力** 立島尚子

【国内活動】

- 7月30日 ぎおん祭り参加（じゃっど広報）於：向田八坂神社（牧田、増岡）
- 8月19日 薩摩川内市立高江中学校国際理解講話（古田理事）
- 8月25日 改正NPO法新寄付税制セミナー参加（高橋、宮脇）
- 9月28日 第1回（仮称）薩摩川内市活動ネットワーク会議参加（宮脇）
- 10月2日 JICA国際協力パネル展於：天文館ぴらもーる（村方、小幡、高橋、帖佐）
- 10月6日 認定NPO申請についての事前相談 於：鹿児島税務署（高橋、宮脇）
- 10月28日 純心女子大学祭パネル展示設置（高橋、宮脇）
- 10月29日 純心女子大学祭参加（パネル展示、雑貨販売）
～30日 （牧田、柴、立島、伊東、久木野、田中、増岡、古田、宮脇、鹿児島大学ボランティア体験学習大学生1名）
- 11月5日 理事会（小幡、古田、帖佐、宮脇）
- 11月13日 東京女子医大室内楽団OB会での講話（帖佐理事）
- 11月19日 かがしま国際フェスティバル パネル搬入、設置 於：鹿児島交流センター（村方、古田、森重、田中）
かがしま国際フェスティバル パネル展、ラオス語訳絵
- 11月20日 本シール貼り
（増岡、柴、田中、帖佐夫妻、泊、鹿児島大学ボランティア体験学習大学生1名）
- 11月24日 第2回学校関係者評価委員会 於：県立川内高校（小幡理事）
- 12月7日 認定NPO申請についての事務所訪問調査
～8日 於：じゃっど事務所（熊本国税庁）
- 12月9日 ラオスにおける保健医療国際協力報告会にて報告 主催：NPO法人ISAPH 聖マリア病院（小幡理事）
- 12月18日 理事会（小幡、古田、帖佐、若田、高橋、宮脇）
- 12月18日 じゃっど臨時総会（各理事、正会員）
- 12月21日 薩摩川内市立入来中学校国際理解講話（古田理事）
- 12月24日 ラオス視察（小幡理事）
～28日
- 1月10日 じゃっど新聞編集委員会（神崎、高橋、宮脇）
- 1月21日 理事会（小幡、古田、帖佐、神崎、高橋、宮脇）
- 2月2日 第3回川内高等学校関係者評価委員会（小幡理事）
- 2月4日 青少年健全育成意見発表大会後援参加（古田理事）
- 2月28日 九州電力生活協同組合鹿児島支部より寄附金贈呈
同執行委員長 川俣広孝氏 事務局来訪

じゃっど INFORMATION

◆じゃっどスタディツアーのお知らせ◆

平成 24 年 11 月 23(金)～11 月 30 日(金) (6 泊 8 日)

11 月 26 日(月)～30 日(金) (3 泊 5 日)

23-26 日 ルアンパバーン

26-29 日 ビエンチャン(タットルアン祭り(11/28)を見学します!)

30 日 帰国

※ちょっと長いな～という方には、26 日、ビエンチャンから合流するコースも可能です!

※大変込み合う時期ですので 7 月末までにお申し込みください(10 名)

今年じゃっど創立 20 周年、ラオスで謝恩会を開催予定です。

詳細は決定しましたらホームページ等でご案内します。



◆きゃんせふるさとフェスタにバザー参加します

3 月 17(土)～18(日) 場所: 川内駅東口

ラオスから雑貨を仕入れてきました。可愛い小物や伝統的な布製品が入荷しました。ぜひお立ち寄りください。

※お手伝いいただける方 大募集です!

10:00～16:00



◆じゃっど総会のお知らせ

日時:平成 24 年 5 月 26 日(土) 15 時～

場所:すこやかふれあいプラザ(22-8811)

タットルアン祭りとは

タットルアンは 16 世紀半ばに
 ヴィエンチャンに遷都した
 セタティラート王によって
 建立された、ラオス最大の聖
 なる仏舎でラオスの象徴とも
 言える。陰暦 12 月の満月の日
 に行われるタットルアン祭りは
 国内外から大勢の僧侶が集まり
 盛大開催されるもっとも重要な
 宗教行事の一つとなっている。

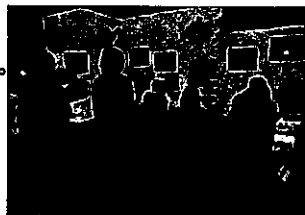


◆かごしま国際フェスティバルに参加!

10 月にパネル展を開催しました。

パネルの貸し出しをしております。

事務局までお問い合わせください



◆ラオスにおける保健医療国際協力報告会

久留米の聖マリア病院で、NPO 法人 ISAPH の主催で開催され、小幡理事長がじゃっどの学校保健活動を報告しました。

◆鹿児島純心女子大学 学園祭に参加

教室でパネル展を、外庭ではバザーを開催して多くの方に来場いただきました



*お手伝いくださった方、ありがとうございました

じゃっどの活動は皆様の会費に支えられています
 机イス募金・寄附金、よろしくお願ひします。

ゆりち銀行 02050-2-4746



編集後記

★じゃっど 20 年とて長い歴史ですね。しかも援助の方法も年々
 進歩している。これからも じゃっどファイト。(KAM)
 ★細かい縫い目のラオスの手づくり刺繍、パンチワークの小物を私は愛
 用しています。12 月に仕入れた品がいっぱいありますので、きゃんせふ
 りさとファスタでの雑貨販売におい出ください!(M・M)
 ★録画した韓国ドラマに追われる日々にいささか疲れ気味の毎日。意
 を決して卒業することにしました。今年もっと活字に親しむ毎日であ
 りたいと思うこのごろです。(はみぶいっじ)